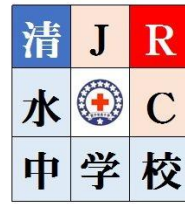


JRCだより

(青少年赤十字 Junior Red Cross)



文責：JRC担当 江口



ひまわり満開



福島ひまわり里親プロジェクトで種をまいたひまわりは私たちの予想以上に育ち、2m越え続出です。大きなものでは3m近くまで成長しました。花や葉も大きく、生徒の顔よりはるかに大きな立派な花をたくさん咲かせてくれました。予定では8月21日の登校日に花取りをします。現在は種ができていく途中で、スズメの食害に合わないよう花にネットをかけています。花を取った後は、乾燥させ、種を取ります。今年もたくさんの種を福島に送ることができそうです。

青少年赤十字について知ろう④

赤十字のマークについて



赤十字



赤新月



レッドクリスタル

赤十字マークは初めて赤十字の構想を明らかにしたスイス人のアンリー・デュナンに敬意を表すために、スイス国旗の配色を逆にしたものを使用しています。イスラム教国の中には赤十字の代わりに「赤新月（せきしんげつ）」を使用している国もあります。また、平成19年には白地に赤いひしがたのレッドクリスタルが新たな標章として追加されました。赤新月もレッドクリスタルも赤十字マークと同じように扱われます。

- 赤十字マークには、
- ・赤十字を掲げているものには絶対に攻撃を加えてはならない
 - ・赤十字マークには厳密な色、寸法などの決まりはない
 - ・赤十字マークは法律で定められていない一般の病院や商品は使用できない

など法律によって定められたいろいろな決まりがあり、この決まりがあることによって、赤十字の信念や活動を守っています。

青少年赤十字健康安全プログラム ～熱中症～

「青少年赤十字健康安全プログラム」とは、青少年赤十字の実践目標「健康・安全」にそった学習プログラムです。特に暑い日の続いているこの夏に、熱中症への対応を紹介したいと思います。

熱中症…夏の強い日差しの中で運動したり、長い時間炎天下にさらされたりしているときに起こる症状。気温が低くても、湿度の高い状況であれば熱中症にかかることがあります。

予防策	手当て
<ul style="list-style-type: none">・涼しい服を着用する。・休養をこまめにとる。・水分、塩分（スポーツドリンク）をこまめに摂る。・睡眠をしっかり取り、日ごろから体調を整える。	<ul style="list-style-type: none">・涼しいところで衣服を緩めて楽にさせる。・体温を下げる。（首、脇、股関節を通る大きな血管を冷やす・冷たい水で全身をぬらして仰ぐ）・意識があれば少しずつ冷たい飲み物を飲ませる。・症状がひどいとき、意識の無いときは救急車を呼ぶ。

